

WACoコンソーシアムが目指す ゼロ次予防に基づく 「自然に健康になれる環境・まちづくり」

千葉大学では、意識的に特段の努力を払わなくても暮らしているだけで健康になれる「ゼロ次予防」に基づき、環境を改善することで、健康で[Well]活動的な[Active]コミュニティ[Community]「WACo」の実現を目指しています。

2018年、科学技術振興機構(JST)が実施する6年間の産学共創プラットフォーム共同研究推進プログラム(OPERA)への採択を機に、複数企業とWACoコンソーシアムを創設し、WACoの実現を目指して共同研究活動を推進してきました。最終年度を迎える千葉大学OPERAの本シンポジウムでは、WACoコンソーシアムが取り組んできた研究活動の成果をご紹介しますとともに、健康の維持・増進に対してどのような環境・まちづくりが求められるのか、産官学それぞれの立場から、議論したいと考えています。

【日時】

2023年 **8月1日** (火)

14:00～16:45 (13時半開場)

【申込方法】

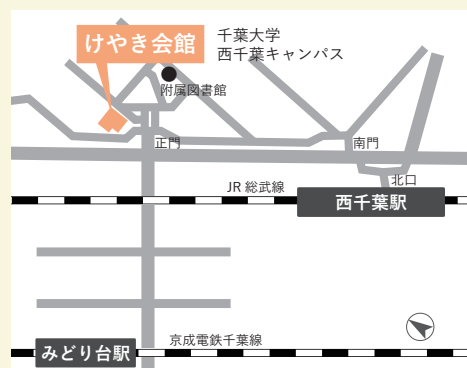
URLまたは、QRコードよりお申し込みください。前日までに、ウェブナーのURLをご案内します。



<https://opera.cpms.chiba-u.jp/news/sympo2023/>

【場所】

千葉大学 西千葉キャンパス
けやき会館大ホール・
オンライン併催



参加無料

どなたでも
参加できます

※西千葉駅より徒歩約5分・みどり台駅より徒歩約8分
お車でのご来場はご遠慮ください。

【お問合せ】

学術研究・イノベーション推進機構(IMO)

〒263-8522 千葉県千葉市稲毛区弥生町1-33
千葉大学 西千葉キャンパス内 IMO棟1
TEL:043-290-3605/ FAX:043-290-3519
E-mail:sangaku-innovation@chiba-u.jp

【定員】会場 300名・オンライン 500名(先着順)



【シンポジウムプログラム】

14:00～ 開会挨拶 千葉大学 学長 中山 俊憲

来賓挨拶

文部科学省 科学技術・学術政策局
産業連携・地域振興課 産業連携推進室長

篠原 量紗

国立研究開発法人科学技術振興機構 (JST)
イノベーション拠点推進部 部長

酒井 重樹

14:15～ 千葉大学OPERAの研究開発活動 成果報告

千葉大学OPERAの取り組み

千葉大学予防医学センター センター長
千葉大学OPERA領域統括・教授

森 千里

テーマ1 健康コミュニティのデザイン手法の開発と実践

千葉大学予防医学センター
准教授

花里 真道

テーマ2 施設類型に応じた健康空間のハード・ソフト開発

テーマ3 次世代に向けた健康住宅の開発

千葉大学予防医学センター
准教授

鈴木 規道

テーマ4 コミュニティに実装可能な食を中心とした
健康増進プログラムの開発

千葉大学予防医学センター
教授

櫻井 健一

テーマ5 健康コミュニティの評価システムの構築

千葉大学予防医学センター
教授

近藤 克則

15:10～ WACoコンソーシアム今後の展開・展望

千葉大学予防医学センター
准教授

花里 真道

—休憩—

15:40～ 特別講演

健康ビッグデータを基軸としたWell-being地域社会モデルの実現(仮)

弘前大学健康未来イノベーション研究機構長(拠点長)・教授

村下 公一

16:00～ パネルディスカッション

自然に健康になれる環境づくりへの期待と課題



司会進行

千葉大学予防医学センター 教授

近藤 克則

パネリスト

弘前大学健康未来イノベーション研究機構長(拠点長)・教授

村下 公一

経済産業省 商務・サービスGヘルスケア産業課 総括補佐

藤岡 雅美

株式会社ジャパンヘルスケア代表取締役医師

岡部 大地

千葉大学予防医学センター 准教授

鈴木 規道

16:40～ 閉会挨拶

学術研究・イノベーション推進機構(IMO) 機構長

藤江 幸一

